

### 第 37 回福住公民館まつり～ふくすみフェスタ 2023～

11 月 11 日 (土)、第 37 回福住公民館まつりを開催しました。今回は新たな試みとして、場所を福住村の「11 月市」に移し開催を致しました。当日の会場は大勢の人で賑わい、公民館まつりのコーナーにも校区の内外を問わず多くの方が来場され、公民館活動の成果をご覧いただけました。公民館自主クラブ生による動画での成果発表、作品や活動写真の展示、華やかな生け花、そして喫茶コーナーもあり、それぞれが考えて工夫をされ取り組まれた公民館のブース内では、皆さん笑顔で楽しい時間を過ごされていました。また、ご協力をいただいた地域協力団体による展示や模擬店も賑わい、秋晴れの中、楽しい一日ともなりました。

開催するにあたり、松本秀行実行委員長を始め、生涯学習推進員会、そして、実行委員各位におかれましては、初めての試みにご尽力いただきましたこと誠に感謝申し上げます。これからも公民館をみなさんと共に考え、そして、学びながら公民館も精一杯頑張っていきたいと思いますので、引き続きご支援ご協力の程よろしく願いいたします。



ふ  
れ  
あ  
い

発行  
天理市立  
福住・山田  
公民館

**お知らせ** 今後の行事のお知らせ  
**「第 26 回福住氷まつり」**  
 ～3000 ㎏の氷を氷室内に運び入れ～  
 日にち：令和 6 年 2 月 11 日 (祝・日)  
 時 間：9 時～ (予定)  
 会 場：復元氷室 (井之市)

**「第 38 回山田公民館まつり」**  
 ～笑顔 あつまる つながる～  
 日にち：令和 6 年 3 月 3 日 (日)  
 時 間：10 時 30 分～15 時 (予定)  
 会 場：天理市立山田公民館

※各行事の詳細につきましては、決まり次第チラシ・公民館公式インスタグラム等でお知らせをいたします。

**福住校区人権学習会を開催しました**

11 月 4 日 (土)、人権学習会を開催しました。今年度は、講師に飯田美和さん (奈良県人権教育推進協議会事務局次長) をお迎えし、「音にのせてつたえたいこと～家族の絆・地域の絆、紡いできた人生を活かすことを～」をテーマにお話をいただきました。美しいオカリナの音色と共にメッセージをのせて会場の皆さんに「絆の大切さ」を伝えてくださいました。福住校区人権教育推進協議会といたしましても、今回の学びを活かし、今後も引き続き活動に取り組んで参りますので、校区の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

また、今後の予定といたしましては、2 月には文化センターで校区の取組の発表も予定しております。

山田公民館「地域づくり推進講座」  
**オンラインでつなぐご当地健康体操**  
 ～全国各地のみなさんと一緒に体操を楽しみました～

12 月 8 日 (金)、5 県の公民館が ZOOM でつながり、地域紹介や体操を行いました。沖縄県からの、三線の音色と合いの手の「ちゃ～がんじゅう (いつまでも元気で) 体操」では会場が沖縄気分。富山県高岡市、岡山県玉野市、島根県益田市のご当地健康体操に続き、「いちよう体操・天理」をスクリーンに映る各地のみなさんと一緒に行いました。そして、こども園の年中さんの参加もあり、楽しい講座となりました。

山田公民館「地域づくり推進講座」  
**「LINE」と「スマホ決済」を体験**  
 ～『どんどんスマホを触ること』が上達のポイント～

12 月 7 日 (木)、スマートフォンアドバイザーの方から LINE の操作方法とスマホ決済のシステムや支払方法などを学びました。また、音声機能による文字入力や検索では「こんなことが出来るんだ」と驚かれていました。1 月 12 日 (金) には福住公民館で開催を予定しており、引き続き募集中です。この機会に『触ること』にチャレンジして、スマホで決済が出来る天理市地域通貨「ichica (イチカ)」もどんどん活用を。

郷土再発見 福住地方の石仏⑭

『クサ地蔵』 上山田

上山田から、長谷へ行く市道の左側、川を隔てて田圃の土手にへばりつくようにして、石仏が立っている。

自然石に肉掘りされた地蔵菩薩で、室町時代の作と思われる。

地元では「クサ地蔵」とよんでいる。土手の草むらにあるから「クサ地蔵」と呼ぶのではない。

クサは「瘡(くさ)」を意味する。瘡はできもの、腫物のことで、特に疱疹は感染力の強い伝染病で天然痘ともいわれ、感染すると命を落とすこともあり、治っても大きな痣(あざ)が残る。

昔は、大変恐れられ、自分の村にその悪魔(細菌)が入ってこないように、村のはずれに、地蔵さんをお祀りしたのである。

まさに童謡にある「村のはずれのお地蔵さん」である。

長谷を経て奈良の町から疱疹が上山田に入って来ないための護りのお地蔵さんである。

今は、天然痘は絶滅している。心なしか、お地蔵さんが安心して微笑んでいるようにみえる。



《クサ地蔵》

「福住いにしえ会」

山田公民館「地域づくり推進講座」

話題の“モルック”を学び、そして楽しみました

11月19日(日)、運動場でフィンランド発祥のスポーツで全国や市内各地でもブームとなっているモルックを体験しました。棒をピンに対して投げ50点ピットリを目指しますが、点数を足したり、次はどこを狙うかなど考えることも楽しさの一つ。一投ごとに、歓声も沸き、とっても楽しい講座となりました。



ボランティアに参加「奈良マラソン 2023」

12月10日(日)、天理市内を駆け抜ける奈良マラソンが開催されました。今回も福住校区区長会がボランティアとして参加されました。第5給水地点で、季節外れの暖かい中を走っている大勢のランナーに、冷たい水を渡し、熱いエールを送られていました。



福住村プロジェクト — 新たな年を迎えるにあたって

福住村プロジェクトを担当させていただいております、浦久保大樹です。二度目の年越しを迎えるにあたり、個人的な想いで恐縮ですが、いつも考えているようなことを書かせていただきたいと思います。

この福住村プロジェクトは、単なる仕事ではなく、地域社会への貢献の場でもあると思っています。月並みに聞こえるかもしれませんが、私を育ててくれたこの福住という地に、少しでも恩返しをしたいと、結構本気で思っています。我々が取り組むプロジェクトは、福住校区の発展と住民の生活向上(生きがいの向上と言っても良いかも)を目指すものであり、その中で我々は地域との連携や協力が欠かせないものと考えています。二度目の年越しを迎える今、このプロジェクトが福住校区にどのような影響を与えているのか、そしてこれからの一年でどのような変化が訪れるのか、それを見据えて感じる期待感は大いなものがあると感じています。

プロジェクトの進捗や成果はもちろんのこと、今まで築かせていただいた人間関係や信頼も大切にしていきたいです。皆さんとのコミュニケーションが深まり、共に喜びや困難を分かち合うことで、プロジェクトの成功に更なる力、経験を得ることができるはず。単なる業務遂行ではなく、地域の皆さんと共に成長し、共に歩むプロセスとして福住村プロジェクトを進めていきたいと思っています。

また、新しい年には目標や抱負を掲げることが一般的ですが、我々の目標は単なる数値や成績だけではありません。福住校区の未来に対する貢献、皆さんの毎日がより生き生きとした楽しい毎日になること、地域社会の発展に寄与することが、私たちの本当の目標です。それを達成するためには、柔軟性と創造性を大切に、新しいアイデアやアプローチを取り入れながら、地域の実際のニーズに応じていく必要があると思っています。色々なご意見、アイデア、もっともっとお聞かせください。

二度目の年越しを福住村プロジェクトと共に迎えることは、新たな挑戦と期待に満ちた冒険の始まりです。これからも協力し合い、困難に立ち向かい、喜びを分かち合いながら、福住校区の未来を共に築いていく覚悟でおりますので、皆さま何卒よろしくお願い申し上げます。

福住公民館が第76回優良公民館表彰(文部科学大臣表彰)を受賞しました。このたび、令和5年度の表彰として全国の公民館及び公民館と同等施設において、全国では69施設が表彰され、県内では福住公民館が表彰されることとなりました。昨年度より開催しているオンラインを活用した講座などの取組が評価され受賞の運びとなりました。そして、受賞できたのも、ひとえに公民館活動に尽力いただきました校区の皆様のおかげです。今後も引き続きご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。今まで以上に、地域とともに“まなび”ながら“つながり拠点の公民館”に精一杯頑張っていきたいと思います。来年も本年同様、変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

行事予定

12月(金) 地域づくり推進講座(福住) 「スマートフォン講座」

11日(日・祝) 第26回福住氷まつり (井之市・復元氷室)

3日(日) 第38回山田公民館まつり

年末年始休館のお知らせ

12月29日(金)から1月3日(水)まで休館日となります。

なお、28日(木)と4日(木)につきましては、貸館はございません。